

立命館経済学 第二十四卷総目次(昭和五十年度)

論 說

実体分布と度数分布……………	関 弥三郎	号	頁	頁
P. A. Samuelson の Marx 批判について……………	甲 賀 光 秀	一……	三(三)	三(三)
無理をしない商法と経営……………	足 立 政 男	二……	一(一七)	四(三)
——近世における京都の老舗の家訓・店則から見て——				
社会主義社会の過渡期的性格……………	小 野 進	二……	四(三九)	九(二七)
——毛沢東の社会主義政治経済学への画期的な貢献——				
巨大企業分析と「生産の集積」概念の展開……………	坂 本 和 一	三……	一(三六七)	三(四〇〇)
欧州共同体の地域経済問題……………	清 水 貞 俊	四……	一(四八九)	四(五三〇)
寡占的諸行動とマクロ的影響について……………	北 野 正 一	四……	四(五三二)	七(五六二)
——寡占価格論への一接近——				
結合生産・価値・剰余価値……………	甲 賀 光 秀	五……	一(六五三)	四(六九七)
——Marx 剰余価値論への新しいタイプの批判について——				
産業資本主義段階における近代的独占の存在形態(一)……………	若 林 洋 夫	五……	四(六九九)	一〇(七六〇)
——北東イングランド石炭独占の歴史的な性格——				

研 究

一九世紀末「大不況期」の過剰資本と生産の集積……………	山 本 幹 夫	三……	三(五〇二)	六(四三三)
——ドイツ石炭・鉄鋼業を事例として——				

重化学工業資本の強蓄積と租税政策……………	藤岡純一	三……………	六七(四三三)——	九二(四七七)
戦後における企業内教育の展開……………	三富紀敬	五・六……………	〇九(六二)——	一六二(八四)
一九二〇年代造船業における資本制的労働過程……………	清水憲一	五・六……………	一六三(八五)——	二〇五(八五七)
——川崎造船所を中心に——				

翻 訳

宮效聞他編著『社会主義企業管理』……………	小野進	一……………	二九(二九)——	一八六(八六)
——宮效聞等編写『談話社会主義企業管理』——				
復旦大学経済学部他編著『社会主義政治経済学』……………	小野進	二……………	九三(七九)——	一五三(三三九)
パルヴス「世界市場と農業恐慌」(三)……………	大藪輝雄	三……………	九三(四八)——	一六四(八二)
フランスにおける労働者とその家族の権利(一)……………	鈴木敏正	四……………	七五(六三)——	一〇六(五九四)
——フランス労働総同盟『ポケット法律便覧』から——				
パルヴス「世界市場と農業恐慌」(四)……………	大藪輝雄	四……………	一〇七(五五)——	一三六(六六)
フランスにおける労働者とその家族の権利(二)……………	鈴木敏正	四……………	一〇七(五五)——	一三六(六六)
——フランス労働総同盟『ポケット法律便覧』から——				
戸木田嘉久……………	戸木田嘉久	五・六……………	一〇六(八八)——	一三九(八九)

海外留学記

EC経済の最近の若干の問題点……………	清水貞俊	二……………	一四(三四〇)——	一七三(三五)
---------------------	------	--------	-----------	---------

共同研究室

昭和五十年第一回研究会「ヨーロッパ経済の一断面」……………	清水貞俊	二……………	一七(三五八)——	一七三(三五)
〃 第二回研究会「利潤と剰余価値」……………	北野正一	二……………	一七(三五八)——	一八〇(三六)

“	第三回研究会 「重化学工業資本の 強蓄積と租税政策」……………藤岡純一	四……………一六四(六五三)——一六四(六五三)
“	第四回研究会 「県民所得統計発展の 現状と問題点」……………後藤文治	三……………一六六(四八三)——一三二(四八七)
“	第五回研究会 「社会資本」 についての一試論……………島津秀典	四……………三九(六六七)——一五六(六四四)
“	第六回研究会 「フランスにおける 労働組合運動の素描」……………戸木田嘉久	四……………一五六(六四四)——一六三(六五二)
“	第七回研究会 「ドイツ社会政策史研究によせて ——ルール大学留学報告……………川本和良	四……………一六三(五二一)——一六四(六五三)
“	第八回研究会 「一九二〇年代造船業の 資本制的生産過程」……………清水憲一	五・六……………三九(八九一)——三九(八九一)
“	第九回研究会 「寡占価格論への一接近」……………北野正一	五・六……………三九(八九一)——三九(八九一)
“	第十回研究会 「小野進氏の 「社会主義論」批判」……………芦田文夫	五・六……………三九(八九一)——一六四(九六)
	本年度会員業績……………	五・六……………一六四(九六)——一六六(九八)